



☆お米 おもしろクイズ

☆日本の有史以前より、各地の集落で脈々と続けられてきた稲作、里は「田」と「土」から成り立ち、集落構成の原点です。農業の技術革新で、機械化・省力化が進み、安全で美味しく収量が安定してきた稲作。半世紀前から米の消費量が減少し、生産調整、米価の低迷、輸入米の増加、担い手不足、TPP問題にゆれるお米。だから今「日本のお米文化」を再発見しよう！

☆稲作のはじまり

Q1 イネの栽培は、いつ頃からどの国で始まったの？

ヒント 21世紀の3倍以上前から 仏教の国から

Q2 日本に伝わったのはいつ頃？一緒に来た昆虫は？

ヒント 土器を作り始めた頃。 夕焼けこやけ



☆田んぼの役割

Q3 なぜ、お米は何千年もの間、作り続けられるの？

ヒント 水に関係あり

Q4 こんなにスゴイ！水田の役割とは？

ヒント 人間が生きていくために必要なこと



☆田んぼは日本の原風景

Q5 田んぼと畑の違いは？

ヒント 田という字の形は何？

Q6 山地から平坦地まで田んぼを作ることができた訳は？

ヒント いつも流れている……



※ 田の心と書いて「思い」日本の心は米づくり
田の心を知っている人が少なくなった「偲ぶ」

☆お米の役割

Q7 江戸時代のお米の役割は(食料以外に)？

ヒント 加賀百万石 武士は公務員

Q8 1人が1年間に食べるお米の量は？

ヒント 10アール(一反・1,000㎡)で、日本人1人が約8年間食べられるお米が生産できるよ

Q9 お茶碗1杯には、何粒のお米が入っている？

ヒント 稲は種籾一粒が300~400倍になる素晴らしい植物

Q10 お茶碗1杯のお米を作るには何粒の種籾が必要？

ヒント 稲苗3ヶ所植えたら、稲刈り3株刈ったら
ご飯茶わん一杯のお米が獲れるよ
※田植えは苗3~4本を植えます。

・田の力と書いて「男」力は耕す、守る
という意味で食と里を守るリーダー(農業者)
・日本人のルーツは百姓、だから田んぼが中心で地名、
屋号には「田」の付く名前が多い[田]のつく名字や
知名を調べてみよう！

東田、西田、南田、北田さん…… 岐阜県池田町・平田町

by 岐阜県郡上農林事務所



【解答編】

Q1 イネの栽培は、いつ頃からどの国で始まったの？

こたえ ○6千年以上前にインドや中国のあたりで栽培が始まったと言われている。

Q2 日本に伝わったのはいつ頃？一緒に来た昆虫は？

こたえ ○日本では、縄文時代（2, 300年ほど前）、北九州あたりから始まったというのが定説。

○秋アカネ（赤とんぼ）。9～10月に田んぼの水たまりで産卵し、冬越し。4月の代かきで卵がかえり5～6月ヤゴで成長。7月羽化。

Q3 なぜ、お米は何千年もの間、作り続けられるの？

こたえ ○夏の高温期には湛水状態（泥沼状態）が還元消毒＝酸欠殺菌殺虫効果があり、冬の低温期には乾燥状態であるため、

乾湿が交互に繰り返され、病害虫が繁殖しにくい、また連作障害となる作物からの分泌物も地下へ浸透水として流れ出ていくから。

Q4 こんなにスゴイ！水田の役割とは？

こたえ ○雨水を一時的に蓄えるダムのはたらきがある（洪水の防止）。

○光合成により二酸化炭素を吸収し、酸素を放出するため、地球の温暖化現象防止に大きな役割を果たしている（大気の浄化作用）。

※出穂期の水田10㎡で、大人が1時間に呼吸で吐き出す二酸化炭素を吸収する。 ○日本の景観を保持している。

Q5 田んぼと畑の違いは？

こたえ ○田んぼには、用水口と排水口がある。畦で囲んであり、作土の下には、敷（作土盤）といわれる水が漏らない固い土層がある。

Q6 山地から平地まで田んぼを作ることができた訳は？

こたえ ○日本はアジアモンスーン気候で雨量が多く、大小20万本以上の川が山から海へ流れていて用水が確保でき、山地では棚田で米づくり

Q7 江戸時代のお米の役割は（食料以外に）？

こたえ ○収入（財政規模）は、お米の取れ高（石高）で表していた。例えば、加賀百万石（米250万俵、一石（いっこく）は米150kg）

○給料（年収）は、侍1人が1年間で必要なお米の量で表示。一人持ち（いちにんぶち）は一石八斗（いっこくはっと）で米270kgにあたる

一人が年間食べるお米の量は120kg（2俵）、残りの150kgは換金したり、物々交換で生活物資を手に入れていた。

Q8 1人が1年間に食べるお米の量は？

こたえ ○50年ほど前までは、年間約120kg/人 食べていたが、現在は約60kg（1俵）に減ってきた。

○現在、日本の食料自給率（カロリーベース）は約40%しかない。約60%を海外に頼っているのが現状。お米を主食とした食生活を見直し、一人ひとりがもっとお米を食べると食料自給率は上がる。

Q9 お茶碗1杯には、何粒のお米が入っている？

こたえ ○約3,750粒 ※お茶碗1杯分の白米の重さは約75g。白米一粒の重さは約0.02g。従って、 $75 \div 0.02 = 3,750$ 粒

Q10 お茶碗1杯のお米を作るには何粒の種籾が必要？

こたえ ○約11粒 ※種籾1粒からは平均5本の分けつ（莖）=穂ができ、1つの穂には約68粒の食べられる籾が付く。 $5 \times 68 = 340$ 粒、

$3,750 \div 340 = 11.03 \rightarrow$ 約11粒

※ なぜ「田植え」なの？ 他の農作物から言えば「稲植え」なのに・・

人は自然の力に及ばないから米（稲）を作るとは言えない。米づくりのためにしっかり水を溜める『田』を作るから・・